

「和やか」

ストロベリー/下田 狩り



「和やか」同好会の企画により、「ストロベリーノ下田」のいちご狩りに参加しました。

春の日差しが心地よい一日の始まり、「地下鉄鶴舞線」平針駅に集合、「和やか」のお世話役 知久、山川様 始め数名のお世話役を含め全員で 22名の参加者でした。

平針駅より徒歩にて 30 分弱、天白川上流に位置する現地に到着。



現地到着後、まずは受付を済ませる。

チョット要注意 年齢による入場料が異なるのは当然ですが、シニアの年齢認識に大きな隔たりがありました。シニアとは、一般的には 65 歳以上です。

シニアの年齢区分は 40 歳以上又は 65 歳以上とする場合もあります。

ここでは 75 歳以上との事でした。

国際連合・・・60 歳以上

世界保健機構・・・65 歳以上としています





苺ハウス内には、3種類の品種

- ・よつぼし
- ・ゆめのか
- ・ベリーポップすず

40分間の食べ放題♪

制限時間が来る前に、お腹がいっぱいになりました。

お腹が苺で満たされた後、徒歩にて.....

【遺構探索】日進変電所防空壕跡

コンクリ製の防空壕が1つ残っています。



この防空壕は、名古屋初空襲以降の昭和7年(1942)に配電盤を死守する職員の予備要員が避難するために造られ、当初は電力所本館に側して同様のものがもう一基ありました。防空壕としては鉄筋コンクリート製の強固なものは非常に珍しく、当時発電所からくる電力の電圧を下げ、名古屋市の軍需工場等へ送電することの施設が、いかに重要であったか容易に想像できます。

この防空壕は、今は平和な当市においても空襲の危険にさらされていた事実を語り、戦争の悲劇を後世に伝え永遠の平和を願う上で重要です。

この看板の解説には、こんなことが記されています。

「日進変電所防空壕跡」を後に、地下鉄降車口の平針駅に向い、駅付近で各人がランチを済ませ自由解散となりました。

初めて知った、近場のいちご狩りと、日進変電所防空壕跡の「遺構探索」でした。